



## 高橋 保 教授 略歴

### (学歴・職歴)

昭和 14 年 10 月 29 日	京都府京都市に生まれる
33 年 3 月	京都府立山城高等学校卒業
34 年 4 月	京都大学工学部土木工学科入学
38 年 3 月	京都大学工学部土木工学科卒業
38 年 4 月	京都大学大学院工学研究科修士課程土木工学専攻入学
40 年 3 月	京都大学大学院工学研究科修士課程土木工学専攻修了
40 年 4 月	京都大学防災研究所助手
42 年 4 月	京都大学工学部講師
42 年 7 月	京都大学防災研究所講師に併任
43 年 4 月	京都大学防災研究所助教授
57 年 4 月	京都大学防災研究所教授
平成 4 年 4 月	京都大学防災研究所附属穂高砂防観測所長（平成 8 年 5 月まで）
7 年 5 月	防災研究所長に併任（平成 9 年 4 月まで）
7 年 5 月	京都大学評議員に併任（平成 9 年 4 月まで）
7 年 5 月	防災研究所附属地域防災システム研究センター長に併任（平成 8 年 5 月まで）
7 年 5 月	防災研究所附属都市施設耐震システム研究センター長に併任（平成 8 年 5 月まで）

### (受賞)

昭和 59 年 5 月	土木学会著作賞
平成 8 年 5 月	砂防学会賞
平成 11 年 3 月	土木学会水工学論文賞

### (学会等)

昭和 60 年 6 月	土木学会水理委員会委員（平成 10 年 7 月まで）
62 年 4 月	災害科学総合研究班本部幹事（平成 5 年 3 月まで）
平成 2 年 3 月	日本自然災害学会評議員
3 年 8 月	中国科学院東川土石流観測研究所客員研究員（平成 6 年 7 月まで）
4 年 5 月	砂防学会理事（平成 14 年 4 月まで）
5 年 4 月	災害科学総合研究班研究代表者（平成 7 年 3 月まで）
5 年 4 月	日本自然災害学会理事（現在まで）
7 年 6 月	砂防学会砂防施設の耐震設計に関する検討委員会委員長（平成 8 年 3 月まで）
9 年 9 月	国連国際泥砂研究訓練センター顧問委員会委員（現在まで）
9 年 9 月	International Journal of Sediment Research 編集委員会委員（現在まで）
9 年 12 月	中国科学院東川土石流観測研究所学術委員会委員（平成 13 年 12 月まで）
14 年 3 月	International Journal of Sediment Research Associate Editor（現在まで）
その他	

## 高橋保研究業績

### 論 文

発表年	論 文 名	発 表 誌 名	共 著 者
1965	境界条件による洪水流の変形に関する研究	第9回水理講演会論文集, pp.13-18.	矢野勝正・芦田和男
	境界条件による洪水流の変形に関する研究（第1報）	京都大学防災研究所年報, 第8号, pp.257-270.	矢野勝正・芦田和男
1966	境界条件による洪水流の変形に関する研究（第2報）	京都大学防災研究所年報, 第9号, pp.579-591.	芦田和男
1967	複断面水路における洪水流	京都大学防災研究所年報, 第10号B, pp.133-145.	芦田和男・竹元忠嗣
	On the characteristics of flood waves under various boundary conditions	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.16, Part 3, pp. 23-47	Kazuo Ashida
1968	開水路非定常流の相似率に関する問題点	京都大学防災研究所年報, 第11号B, pp.221-232	岩佐義朗
1969	一様水路の不定流	京都大学防災研究所年報, 第12号B, pp. 515-527	
1970	不規則断面水路の洪水流（1）	京都大学防災研究所年報, 第13号B, pp. 299-310	
	On the flood waves in a prismatic open channel	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.19, Part 4, pp.1-19	
1971	不規則断面水路の洪水流（2）	京都大学防災研究所年報, 第14号B, pp. 219-230	
1972	河川合流部における洪水流の特性に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第15号B, pp. 371-383	
	山地流域における出水と土砂流出	京都大学防災研究所年報, 第15号B, pp. 349-361	芦田和男・奥村武信・道上正規・澤田豊明
	黒部ダム流域における土砂流出	水成地形の変動による河川災害の総合的研究報告書, pp.33-39	
1973	急勾配流れの限界掃流力に関する研究	第17回水理講演会論文集	芦田和男・大同淳之・水山高久
	山地流域における出水と土砂流出（2）—穂高砂防観測所の観測結果—	京都大学防災研究所年報, 第16号B, 401-409	芦田和男・奥村武信・澤田豊明
	急勾配流れの限界掃流力に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第16号B, pp481-494.	芦田和男・大同淳之・水山高久
1974	山地流域における出水と土砂流出（3）—穂高砂防観測所の観測結果—	京都大学防災研究所年報, 第17号B, pp.547-553.	芦田和男・澤田豊明

	The measurement of flow in braided river channel-Application of dye-dilution method	Proc. 5 <sup>th</sup> Australasian Conference on Hydraulics and Fluid Mechanics, Vol.2, pp. 125-132.	
	The permeability of riverbed sediment samples	Proc. 5 <sup>th</sup> Australasian Conference on Hydraulics and Fluid Mechanics, Vol.2, Supplement.	Bessele van't Woudt · Kelvin Nicholle
1975	山地流域における出水と土砂流出（4）一穂高砂防観測所の観測結果—	京都大学防災研究所年報, 第 18 号 B, pp.529-540.	芦田和男・澤田豊明
	流路工計画に関する水理学的研究	砂防学会誌（新砂防）, 第 28 卷 2 号, pp. 9-16	芦田和男・水山高久
1976	台風 5 号、6 号による仁淀川流域の土砂流出災害に関する研究	昭和 50 年 8 月風水害に関する調査研究, pp.132-140.	芦田和男・奥村武信・横山康二
	Sediment yield and transport on a mountainous small watershed	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.26 Part 3, pp. 119-144.	Kazuo Ashida · Toyoaki Sawada:
	山地流域における出水と土砂流出（5）	京都大学防災研究所年報, 第 19 号 B-2, pp.345-360.	芦田和男・澤田豊明
1977	小豆島の土砂災害について	昭和 51 年 9 月台風 17 号による災害の調査研究, pp.109-115.	芦田和男・澤田豊明・江頭進治・澤井健二
	山地流域における出水と土砂流出（6）	京都大学防災研究所年報, 第 20 号 B-2, pp.387-403.	芦田和男・澤田豊明
	土石流の発生と流動に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第 20 号 B-2, pp.405-435.	
	急勾配水路における混合砂礫の移動限界掃流力に関する研究	砂防学会誌（新砂防）, 29 卷 4 号, pp.6-13.	芦田和男・水山高久
1978	ダム堆砂の排除に関する研究—渦動排砂管の水理機能—	京都大学防災研究所年報, 第 21 号 B-2, pp.441-453.	芦田和男・千田 実
	土石流危険度の評価法に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第 21 号 B-2, pp.423-439	芦田和男・澤井健二
	山地河川の掃流砂量に関する研究	砂防学会誌（新砂防）, 第 30 卷 4 号, pp.9-17.	芦田和男・水山高久
	山地流域における出水と土砂流出（7）	京都大学防災研究所年報, 第 21 号 B-2, pp.467-483.	芦田和男・澤田豊明
	土石流の発生と流動の機構 Mechanical characteristics of debris flow	土と基礎, 第 26 卷 6 号, pp.45-50. Proc. of the ASCE, Vol.104, No.HY8, pp. 1153-1169.	
1979	山地流域における土砂流出の観測研究	第 23 回水理講演会論文集, pp.61-68.	芦田和男・澤田豊明

	山地流域における出水と土砂流出（8）	京都大学防災研究所年報、第 22 号 B-2, pp.301-314.	芦田和男・澤田豊明
	土石流の停止・堆積機構に関する研究（1）—勾配急変による堆積—	京都大学防災研究所年報、第 22 号 B-2, pp.315-328.	吉田 等
	砂防ダムによる土石流の堆積	第 16 回自然災害科学総合シンポジウム論文集, pp.219-222.	吉田 等・有井孝典
1980	Debris flow on prismatic open channel	Journal of Hydraulics Division, ASCE, Vol.106, No.HY3, pp. 381-396.	
	山地流域における出水と土砂流出（9）	京都大学防災研究所年報、第 23 号 B-2, pp.393-412.	芦田和男・澤田豊明
	土石流の調節制御に関する研究—立体格子型砂防堰堤の水理機能—	京都大学防災研究所年報、第 23 号 B-2, pp.433-441.	芦田和男
	土石流の停止・堆積機構に関する研究（2）—土石流扇状地の形成過程—	京都大学防災研究所年報、第 23 号 B-2, pp.443-456.	
	Evaluation of the factors relevant to the initiation of debris flow	Proc. International Symposium on Landslide, New Delhi, pp. 136-140.	
	土石流の力学的機構	第 16 回水工学に関する夏期研修会講義集, pp.1-17.	
	洞谷土石流について	砂防学会誌, 第 33 卷 3 号, pp.42-46.	
1981	Saint Helens 火山の爆発に伴う洪水、土砂災害	砂防学会誌, 第 33 卷 3 号, pp.24-34.	
	山地河道における掃流砂の流送過程	第 25 回水理講演会論文集, pp.507-514.	澤田豊明・芦田和男
	Impact of steep land erosion on human activities	Erosion and Sediment Transport in Pacific Rim Steplands, IAHS Publ. No.132, pp.	kazuo Ashida
	Processes of sediment transport in mountain stream channels	Erosion and Sediment Transport in Pacific Rim Steplands, IAHS Publ. No.132, pp. 166-178.	Kazuo Ashida・ Toyoaki Sawada
	Delineation of debris flow hazard areas	Erosion and Sediment Transport in Pacific Rime Steplands, IAHS Publ. No.132, pp. 589-603.	Kazuo Ashida・ Kenji Sawai
	Debris flow	Annual Review of Fluid Mechanics, Vol.13, pp. 57-77.	
	Estimation of potential debris flows and their hazardous zones; Soft countermeasures for a disaster	Journal of Natural Disaster Science, Vol.3, No.1, pp. 57-89.	
	山地流域における出水と土砂流出（10）	京都大学防災研究所年報、第 24 号 B-2, pp.223-237.	芦田和男・澤田豊明

	土石流の調節制御に関する研究（2）－流路湾曲部における土石流の流動－	京都大学防災研究所年報, 第24号 B-2, pp.251-263.	芦田和男・新井宗之
	土砂害現象の発生予測	土木学会関西支部水工学講習会テキスト, pp.45-63.	
	セント・ヘレンズ火山の噴火に伴う災害現象と対応	京都大学防災研究所年報, 第24号 A, pp.15-34.	
1982	山地流域における出水と土砂流出（11）	京都大学防災研究所年報, 第25号 B-2, pp.361-373.	芦田和男・澤田豊明
	土石流の停止・堆積機構に関する研究（3）－土石流扇状地の二次侵食－	京都大学防災研究所年報, 第25号 B-2, pp.327-348.	
	山地河道の変動と砂礫の流出に関する研究	第26回水理講演会論文集, pp.105-110.	澤田豊明・芦田和男
1983	山地流域における出水と土砂流出（12）	京都大学防災研究所年報, 第26号 B-2, pp.303-314.	芦田和男・澤田豊明
	土石流の流量予測	京都大学防災研究所年報, 第26号 B-2, pp.329-351.	八木秀樹
	市街地における洪水氾濫水の挙動に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第26号 B-2, pp.245-259.	中川一
	昭和57年長崎豪雨における中島川の洪水氾濫解析	京都大学防災研究所年報, 第26号 B-2, pp.109-126.	大久保賢治・中川一
	土石流の実態とそのメカニズム	土木学会誌, 第68巻6号, pp.2-17.	芦田和男
	土石流の流動機構	混相流の流動機構と応用技術, pp.187-203	
	Relationship between channel pattern and sediment transport in a steep gravel bed river	Zeitschrift fur Geomorphologie, Suppl. Band, 46, pp. 55-66.	Toyoaki Sawada・ Kazuo Ashida
1983	Debris flow and debris flow deposition	Advances in the Mechanics and Flow of Granular Materials, Trans Tech Publ., Vol.2, pp. 699-718.	
	A method for measuring velocity profiles in mud flows	Proc. 20th Congress of IAHR, Moscow, Vol.3, pp. 279-286.	Muneyuki Arai
	土砂災害の予知と対策、5. 土石流（その1）	土と基礎, 第32巻3号, pp.59-66.	水山高久
1984	山地流域における出水と土砂流出（13）	京都大学防災研究所年報, 第27号 B-2, pp.317-330.	芦田和男・澤田豊明
	土石流の氾濫・堆積の数値シミュレーション	京都大学防災研究所年報, 第27号 B-2, pp.467-485.	辻本浩史
	市街地における洪水氾濫と土砂堆積に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第27号 B-2, pp.497-511.	中川一・加納茂紀

	土石流の流れ学	ながれ, 第3巻4号, pp.307-317.	
1985	Debris flow: Its mechanics and hazard mitigation  貯水池堆砂に基づく土砂流出の比較研究  山地流域における出水と土砂流出 (14)  火砕流の発生と流動の機構  洪水氾濫による家屋流失の危険度評価  土石流のメカニズム	Proc. ROC-Japan Joint Seminar on Multiple Hazards Mitigation, Vol.2, pp. 1079-1092.  第2回比較河川学シンポジウム講演論文集, pp.1-15.  京都大学防災研究所年報, 第28号B-2, pp.309-323.  京都大学防災研究所年報, 第28号B-2, pp.283-296.  京都大学防災研究所年報, 第28号B-2, pp.455-470.  月刊地球, 第7巻7号, pp.385-390.	江頭進治・中川一  芦田和男・澤田豊明  中川一・加納茂紀
	Delineation of the debris flow hazardous zone by a numerical simulation method	Proc. International Symposium on Erosion, Debris Flow and Disaster Prevention, pp. 457-462.	Hiroshi Tsujimoto
	Sediment transport in mountain basins	Proc. International Symposium on Erosion, Debris Flow and Disaster Prevention, pp. 139-144.	Toyoaki Sawada・Kazuo Ashida
1986	豪雨性表層崩壊の発生とその生産土量の予測  イタリア北部スタバにおける鉱滓ダム決壊災害  山地流域における出水と土砂流出 (15)  堤防決壊による洪水危険度の評価に関する研究  変勾配流路における土石流の形成  イタリア北部スタバにおけるテイリングダムの決壊災害  Nevado del Ruiz 火山の噴火にともなう泥流について  泥流型土石流の流動機構  The Karman constant of the flow laden with high sediment	第30回水理講演会論文集, pp.99-204.  昭和60年度河川災害に関するシンポジウム論文集, pp.30-47.  京都大学防災研究所年報, 第29号B-2, pp.291-307.  京都大学防災研究所年報, 第29号B-2, pp.431-450.  京都大学防災研究所年報, 第29号B-2, pp.343-359.  京都大学防災研究所年報, 第29号A, pp.19-52.  JSEEP News, No.89, pp.15-23.  土木学会論文集, No.375/II-6, pp.69-77.  Proc. 3rd International Symposium on River Sedimentation, Mississippi, pp. 824-833.	中川一  村本嘉雄・宇野尚雄  芦田和男・澤田豊明  中川一・西崎丈能  匡尚富  村本嘉雄・宇野尚雄  江頭進治  新井宗之  Muneyuki Arai

1987	Characteristics of sediment yield in Japanese reservoir basin	Comparative Hydrology of Rivers in Japan, pp.177-186.	Shinji Egashira · Hajime Nakagawa
	山地流域における出水と土砂流出 (16)	京都大学防災研究所年報, 第30号B-2, pp.393-406.	芦田和男 · 澤田豊明
	土石流氾濫危険範囲の指定法に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第30号B-2, pp.611-626.	中川 一 · 山路昭彦
	河川堤防の決壊に伴う浮遊砂の堆積に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第30号B-2, pp.597-609.	中川 一
	都市域における洪水氾濫被害の予測	都市防災シンポジウム講演集, pp.1-6.	中川 一
	Hazard zone mapping in respect to the damage to wooden houses due to breaking of levee	Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, Vol.37 Part 2, pp. 59-90.	Hajime Nakagawa
	土砂流出と災害の予測	水工学に関する夏期研修会講義集, A8, pp.1-23.	
	High velocity flow in steep erodible channels	Proc. 22 <sup>nd</sup> Congress of IAHR, Vol.F.H., pp. 42-53.	
1988	Estimation of debris flow hydrograph on varied slope bed August 1987, 167-177.	Proc. Corvallis Symposium on Erosion and Sedimentation in the Pacific Rim, IAHS Publ. No.165,	Hajime Nakagawa · San-fu Kuang
	土石流および土砂流扇状地の形成に関する研究	第32回水理講演会論文集, pp.497-502.	中川 一 · 佐藤広章
	天然ダム決壊による土石流の規模に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第31号B-2, pp.601-615.	匡 尚富
	排水路網を考慮した洪水氾濫解析	京都大学防災研究所年報, 第31号B-2, pp.617-632.	中川 一 · 篠 崇弘
	流下域における土石流の制御法に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第31号B-2, pp.633-654.	藤井由之
1989	扇状地における土砂氾濫災害危険度の評価	京都大学防災研究所年報, 第31号B-2, pp.655-676.	中川 一 · 佐藤広章
	Depositing process of mud flow on gentle slope bed plunging from steep slope	Proc. 6 <sup>th</sup> Congress, APD-IAHR, Vol.II-1, pp. 83-90.	Muneyuki Arai
	Sedimentation in flood plains due to river bank breach	Proc. 6 <sup>th</sup> Congress, APD-IAHR, Vol.II-2, pp. 401-408	Hajime Nakagawa · Motoi Higashiyama
	洪水氾濫解析とリンクした避難のシミュレーション	第33回水理講演会論文集, pp.355-360.	中川 一 · 東山 基
	昭和40年奥越豪雨災害—真名川の河道埋塞—	二次災害の予知と対策, 第3号, pp.7-23.	

	小流域からの豪雨時土砂流出の予測 合流部における土石流の挙動と変形 堤防決壊による土砂堆積のシミュレーション 洪水氾濫水の動態を考慮した避難システムの評価に関する研究 Discharge prediction of debris flow due to dam failure A formula predicting sediment yield from the mountain basin Suspended sediment deposition in flood plains due to meandering river bank breach Debris flow hazard zone mapping	京都大学防災研究所年報, 第32号 B-2, pp.689-707. 京都大学防災研究所年報, 第32号 B-2, pp.709-732. 京都大学防災研究所年報, 第32号 B-2, pp.733-756. 京都大学防災研究所年報, 第32号 B-2, pp.757-780. Proc. 4 <sup>th</sup> International Symposium on River Sedimentation, Beijing, pp. 547-555. Proc. 4 <sup>th</sup> International Symposium on River Sedimentation, Beijing, pp. 208-215. Proc. 4 <sup>th</sup> International Symposium on River Sedimentation, Beijing, pp. 587-594. Proc. Japan-China (Taipei) Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, July 1989, 363-372.	中川 一 匡 尚富 中川 一 中川 一・東山 基 San-fu Kuang Hajime Nakagawa Hajime Nakagawa・ Motoi Higashiyama Hajime Nakagawa
1990	河床堆積物の侵食による土砂流出とそれによる土砂流扇状地の形成に関する研究 洪水氾濫に伴う地下街浸水のシミュレーション 混合粒径材料からなる渓床侵食型土石流の予測 Behavior of debris flow at the confluence	水工学論文集, 34巻, pp.361-366. 京都大学防災研究所年報, 第33号 B-2, pp.427-442. 京都大学防災研究所年報, 第33号 B-2, pp.443-456. Proc. 7 <sup>th</sup> Congress APD-IAHR, Vol.1, pp. 297-302.	中川 一 中川 一・野村 出 中川 一・原田達夫 San-fu Kuang
	Assessment of evacuation systems for water or mud floods; A combined simulation of flooding and the action of residents	Journal of Natural Disaster Science, Vol.12, No.2, pp., 37-62.	Hajime Nakagawa・ Motoi Higashiyama・ Hideki Sawa
1991	混合粒径材料からなる土石流扇状地の形成と侵食 堤内地における流木群の挙動に関する研究 Mechanics and existence criteria of various type flows during massive sediment transport	京都大学防災研究所年報, 第34号 B-2, pp.355-372. 京都大学防災研究所年報, 第34号 B-2, pp.373-386. Fluvial Hydraulics on Mountain Regions, Lecture Notes in Earth Sciences, Springer-Verlag, pp. 267-278.	中川 一・山敷庸亮 中川 一・安達宏介

	Estimation of a debris flow and the area of hazard for a given rainfall	Study of Streams and Watersheds of High Hydraulic Irregularity, 24 <sup>th</sup> IAHR Congress, Madrid, pp.161-168.	Hajime Nakagawa
	豪雨時に発生する石礫型土石流の予測	砂防学会誌, 第 44 卷 3 号, pp.12-19.	中川 一
1992	泥流型土石流の氾濫堆積シミュレーション	水工学論文集, 第 36 卷, pp.227-234.	新井宗之
	中国の土石流およびその対策	河川災害に関するシンポジウム論文集 (平成 3 年度), pp.17-32.	
	自然ダムの越流決壊によって形成される洪水の予測	京都大学防災研究所年報, 第 35 号 B-2, pp.231-248.	中川 一
	流木群の流動に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第 35 号 B-2, pp.249-266.	中川 一・池口正晃
	土石流・泥流の流動機構	土砂移動現象に関するシンポジウム論文集, pp.39-55.	
	土石流発生のメカニズム (2)	砂防学会誌、第 45 卷、3 号, pp.38-44.	
	Routing debris flows with particle segregation	Journal of Hydraulic Engineering, ASCE, Vol.118, No.11, pp. 1490-1507.	Hajime Nakagawa・Tatsuo Harada・Yousuke Yamashiki
1993	天然ダムの越流決壊によって形成される洪水・土石流のハイドログラフ	水工学論文集, 第 37 卷, pp.699-704.	中川 一
	洪水氾濫に伴う流木群の拡散に関する研究	水工学論文集, 第 37 卷, pp.379-384.	中川 一・池口正晃
	粘性土石流の流動機構に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第 36 号 B-2, pp.433-449.	小林幸一郎
	網状流路の形成過程に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第 36 号 B-2, pp.451-464.	江頭進治・里深好文・矢島英邦
	裸地斜面における土砂生産	京都大学防災研究所年報, 第 36 号 B-2, pp.425-431.	澤田豊明
	Estimation of flood/debris flow caused by overtopping of a landslide dam	Proc. 25 <sup>th</sup> IAHR Congress, Tokyo, Vol.3, pp. 117-124.	Hajime Nakagawa
	Debris flow initiation and termination in a gully	Hydraulic Engineering, ASCE, Vol.3, pp. 1756-1761.	
	Dynamics of inertial and viscous debris flows	Proc. International Workshop on Debris Flow, Kagoshima, pp. 43-55.	
	Determination of the design debris flow in a mountainous small basin	Proc. 3 <sup>rd</sup> ROC-Japan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, pp. 453-465.	

	Fluid mechanical modeling of the viscous debris flow	Proc. Pierre Beghin International Workshop on Rapid Gravitational Mass movements, Grenoble, pp. 313-321.	
1994	火砕流の流動機構に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第37号B-2, pp.389-404.	里深好文・金銅将史・竹内竜太
	遊砂地の土砂調節機能に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第37号B-2, pp.371-387.	里深好文・江頭進治・竹内淳夫
	山地溪流の流路形態	京都大学防災研究所年報, 第37号B-2, pp.351-357.	澤田豊明
	Bed load prediction in steep mountain rivers	Hydraulic Engineering '94, Vol.2, pp. 810-814.	Toyoaki Sawada
	Sediment yield on bare slopes	Proc. International Symposium on Forest Hydrology, Tokyo, pp. 471-478.	Toyoaki Sawada
	Natural dam formation and the disaster-A possible explanation of one extreme event-	Proc. International Workshop on Floods and Inundations Related to Large Earth Movements, A8, pp. 1-12.	Hajime Nakagawa
	Flood/debris flow hydrograph due to collapse of a natural dam by overtopping	Journal of Hydroscience and Hydraulic Engineering, JSCE, Vol.12, No.2, pp..994, 41-49.	Hajime Nakagawa
	Driftwood behavior by overland flood flows	Journal of Hydroscience and Hydraulic Engineering, JSCE, Vol.12, No.2,pp. 31-39	Hajime Nakagawa・Masaaki Ikeguchi
	Prediction of the sediment hazards due to heavy rainfall	Proc. International Workshop on the Technology of Disaster Prevention against Local Severe Storms, Okulahoma, pp.103-113	
1995	漸拡水路における河床変動に関する研究	水工学論文集, 第39卷, pp. 671-676	里深好文・江頭進治
	火砕流の流動機構に関する研究 (2)	京都大学防災研究所年報、第38号B-2, pp.423-446	里深好文・金銅将史・竹内竜太
	山地河川における土砂流出の数値計算	京都大学防災研究所年報、第38号B-2, pp.447-453	澤田豊明・里深好文
	溪流における渓岸・河床侵食と河床堆積	京都大学防災研究所年報、第38号B-2, pp.455-463	澤田豊明
	Fluid dynamics of the pyroclastic flow	Proc. International Sabo Symposium, Tokyo, pp.1-8	Yoshifumi Satofuka・Masafumi Kondo・Ryuuta Takeuti
1996	土砂災害	阪神・淡路大震災—防災研究への取り組み一, pp.297-300.	

1997	山腹の崩壊と二次災害	阪神・淡路大震災一防災研究への取り組み一, pp.350-359	里深好文
	山地河川の流路変動に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第 39 号 B-2, pp.321-332.	里深好文・奥村裕史
	土石流の慣性領域での流动則	京都大学防災研究所年報, 第 39 号 B-2, pp.333-346.	里深好文・千代啓三
	計画土石流の設定と避難計画	京都大学防災研究所年報, 第 39 号 B-2, pp.347-371.	中川 一・澤田豊明・里深好文
	裸地斜面の侵食	京都大学防災研究所年報, 第 39 号 B-2, pp.373-382.	澤田豊明
	Flooding and sedimentation disasters as phenomena influenced by human activities	Proc. Workshop on Disasters Caused by Floods and Geomorphological Changes and Their Mitigations, Yogyakarta, pp.20-34.	
	地震外力を考慮した斜面崩壊に関する実験的研究	京都大学防災研究所年報, 第 40 号 B-2, pp.385-396.	中川 一・里深好文・北 勝利・吉田義則・辰巳正人
	GIS を用いた避難行動の解析一岐阜県吉城郡上宝村柄尾地区周辺を対象に一	京都大学防災研究所年報, 第 40 号 B-2, pp.397-407.	中川 一・澤田豊明・石橋晃睦
	雪崩の流动機構に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第 40 号 B-2, pp.409-424.	辻本浩史
	山地河川の侵食過程	京都大学防災研究所年報, 第 40 号 B-2, pp.343-349.	里深好文・奥村裕史
粘性土石流の発生、流动、堆積のメカニズムと対策		京都大学防災研究所年報、第 40 号 A, pp.159-165.	諏訪 浩・澤田豊明・新井宗之・水山高久
粘性土石流の流动機構に関する研究（2）－広い粒度分布を持った材料による水路実験－		京都大学防災研究所年報, 第 40 号 A, pp.173-181.	中川 一・里深好文・富田貴敏
斜面上の粒状体流れの流动機構		土木学会論文集, No.565/II-39, pp.57-71.	辻本浩史
火碎流の流动・堆積シミュレーション		砂防学会誌, Vol.50, No.2, pp.20-25.	辻本浩史・里深好文・竹内竜太
Estimation of a debris flow hydrograph and hazard area		Proc. 1st International Conference on Debris-Flow Hazards Mitigation, ASCE, pp.64-73.	Hajime Nakagawa
Dynamics of debris flows in the inertial regime		Proc. 1st International Conference on Debris-Flow Hazards Mitigation, ASCE, pp.239-248.	Yoshifumi Satofuka・Keizo Chishiro

	Sediment yield in Japanese reservoir basins	Proc. 4th Japan-Chinese (Taipei) Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, pp.3-10.	Hajime Nakagawa
	Mechanism of viscous debris flow	Proc. International Symposium on Natural Disaster Prediction and Mitigation, pp.407-414.	Muneyuki Arai
	Dynamics of the inertial and viscous debris flows	Lecture Notes in Earth Sciences, 64, Springer, pp.117-143.	
1998	網状流路のパターンおよび土砂輸送シミュレーション 豪雨性表層崩壊に起因する土石流の規模予測とGISを用いた避難行動の解析	水工学論文集, 第42巻, pp.1111-1116.	里深好文 中川一・澤田豊明・石橋晃睦
	雪崩の粒子流モデルとその適用に関する研究	水工学論文集, 第42巻, pp.325-330.	辻本浩史
	平成9年鹿児島県出水市針原川で発生した土石流災害について	京都大学防災研究所年報, 第41号B-2, pp.287-298.	中川一・里深好文・立川康人・市川温・吉田義則・中村行雄
	粘性土石流の流動機構に関する研究(3)一土石流サージの形成と伝播	京都大学防災研究所年報, 第41号B-2, pp.265-276.	中川一・里深好文・緒方正隆
	火碎流の流動・堆積シミュレーション手法とその適用に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第41号B-2, pp.277-286.	辻本浩史
	混合砂礫床の侵食過程に関する研究	京都大学防災研究所年報, 第41号B-2, pp.237-252.	中川一・里深好文・奥村裕史・安本大地
	An application of image analysis technique on the velocity of debris flow observation	Proc. 3rd Intern. Conf. on Hydroscience and Engineering, IAHR.	Muneyuki Arai・Toyoaki Sawada
1999	Undetermined coefficient method for higher order scheme	京都大学防災研究所年報, 第42号B-2, pp.319-328.	Zhang Xiaofeng・中川一・里深好文
	慣性土石流の統一モデル	京都大学防災研究所年報, 第42号B-2, pp.201-210.	里深好文
	網状流路の流路変動に関する数値シミュレーション	京都大学防災研究所年報, 第42号B-2, pp.189-200.	里深好文
	Granular flow model of avalanche and its application	Journal of Hydroscience and Hydraulic Engineering, Vol.17, No.1, pp.47-58.	Hirofumi Tsujimoto
	Estimation of a debris flow hydrograph and analysis of evacuation using GIS	Journal of Hydroscience and Hydraulic Engineering, Vol.17, No.1, pp.73-85.	Hajime Nakagawa・Toyoaki Sawada・Akimutu Ishibasi
	Debris flow disaster in the harihara river, Izumi City, 1997	Proc. 28th IAHR Congress, Graz, CD-ROM.	Hajime Nakagawa・Yoshifumi Satofuka
	Unified dynamics of the inertial debris flow	Proc. 28th IAHR Congress, Graz, CD-ROM	Yoshifumi Satofuka

	豪雨時における水系一貫の土砂流出予測に関する研究  Sedimentation process in a steep and high mountain river basin	河川技術に関する論文集, 第 5 卷, pp.177-182.  Proc. of Civil and Environmental Engineering Conference, Bangkok, Vol.5 (Part 1), pp.II 9-II 18.	中川 一・里深好文・鈴木信昭  Motoyuki Inoue・Haruo Senga
2000	地震時の斜面崩壊に対する基盤面形状の影響に関する研究 山地流域における土砂流出の予測  1998 年洪水による那珂川水系余笛川の河道変動について  山地流域における土砂流出過程の実証的研究  粘性土石流の表面流速解析による流動機構の考察  貯水池の水を利用した堆砂防止法の研究  格子型砂防ダムの閉塞モデル  湾内に流出した流木群の挙動解析  Newtonian fluid model for viscous debris-flow  Initiation and flow of various types of debris-flow  A debris-flow disaster on the fan of the Harihara River, Japan  Simulation of evacuation action of residents using GIS—application to the sediment hazard prone area—  Simulation model for channel variation in braided channel reach  A mechanical model for Merapi type pyroclastic flow  Shear stress and percentage of initiating particles on the bed  Mechanics and simulation of snow avalanches, pyroclastic flows and debris flows	砂防学会誌, Vol.52, No.5, pp.4-15.  水工学論文集, 第 44 卷, pp.717-722.  水工学論文集, 第 44 卷, pp.395-400.  水工学論文集, 第 44 卷, pp.711-716.  水工学論文集, 第 44 卷, pp. 693-698.  京都大学防災研究所年報, 第 43 号 B-2, pp.275-285.  京都大学防災研究所年報, 第 43 号 B-2, pp.287-294.  京都大学防災研究所年報, 第 43 号 B-2, pp.295-306.  Debris-Flow Hazards Mitigation, Balkema, pp.255-262.  Debris-Flow Hazards Mitigation, Balkema, pp.15-25.  Debris-Flow Hazards Mitigation, Balkema, pp193-201.  Proc. 4th International Conf. Hydroinformatics 2000, Iowa USA, CD-ROM.  Proc. 12th Congress of APD-IAHR, Bangkok, Vol.1, pp.45-54.  Journal of Volcanology and Geothermal Research, Vol.98, pp.91-115.  Proc. 5 <sup>th</sup> Intern. Symp. On Stochastic Hydraulics, Beijing, pp.325-331.  Special Publication Number 31 of the Int. Ass. Sediment., pp.11-43.	中川 一・里深好文・辰巳正人 井上素行・中川 一・里深好文 中川 一・里深好文 井上素行・千賀春夫 新井宗之・劉 雪蘭 中川 一・里深好文 中川 一・里深好文・王 浩民 中川 一 Hajime Nakagawa・Yoshifumi Satofuka Hajime Nakagawa・Yoshifumi Satofuka Hajime Nakagawa・Yoshifumi Satofuka Hajime Nakagawa・Toyoaki Sawada・Akimutu Ishibashi Yoshifumi Satofuka Hirofumi Tshujimoto Zhang Xiaofeng
2001			

	An analysis of the debris flow disaster in the Harihara River basin  格子型砂防ダムの閉塞モデル  山岳流域からの土砂流出モデルを用いた貯水池堆砂の予測  大野川から別府湾に流出した流木群の挙動解析  Process of occurrence, flow and deposition of viscous debris flow  1999年12月にベネズエラで発生した洪水・土砂災害  透過性砂防ダムによる土石流堆積シミュレーション  貯水池における混合粒径材料の堆積とその排除法  1999年ベネズエラのカムリグランデ流域で発生した土砂災害について—数値シミュレーションによる再現計算と砂防施設配置効果の評価—  Prediction of sedimentation process in a reservoir  Reproduction of flooding and deposition processes of debris flow on the fan of the Camuri Grande River, 1999, Venezuela  Flood and sediment disasters triggered by 1999 rainfall in Venezuela; A river restoration plan for an alluvial fan  Types and mechanics of debris flow  Meteorological conditions as shallow landslide threshold  立体格子型砂防ダムによる土石流調節のシミュレーション  砂防施設の効果の評価に関する研究	Special Publication Number 31 of the Int. Ass. Sediment., pp.45-64.  水工学論文集、第45巻, pp.703-708.  水工学論文集、第45巻, pp.841-846.  水工学論文集、第45巻, pp.931-936.  River, Coastal and Estuarine Morpho-dynamics, Springer, pp. 93-118  京都大学防災研究所年報, 第44号A, pp.59-69.  京都大学防災研究所年報, 第44号B-2, pp.185-191.  京都大学防災研究所年報, 第44号B-2, pp.193-206.  京都大学防災研究所年報, 第44号B-2, pp.207-228.  Proc. 2 <sup>nd</sup> IAHR Symp. On River, Coastal and Estuarine Morphodynamics, pp. 365-374.  Proc. 2 <sup>nd</sup> IAHR Symp. On River, Coastal and Estuarine Morphodynamics, pp. 773-782.  Journal of Natural Disaster Science, Vol.23, No.2, pp.65-82.  Proc. Intern. Symp. on Landslide Risk Mitigation and Protection of Cultural and Natural Heritage, Kyoto, pp.605-624.  Proc. Intern. Symp. on Landslide Risk Mitigation and Protection of Cultural and Natural Heritage, Kyoto, pp.625-634.  水工学論文集、第46巻, pp.689-694.  水工学論文集、第46巻, pp.200-205.	Hajime Nakagawa · Yoshifumi Satofuka  中川 一・里深好文・王 浩民  井上素行・中川 一・里深好文  中川 一  中川 一・里深好文・王 浩民  中川 一・里深好文  中川 一・里深好文・川池健司  Yoshifumi Satofuka · Hajime Nakagawa  Hajime Nakagawa · Yoshifumi Satofuka · Kennji Kawaike  Hajime Nakagawa · Yoshifumi Satofuka · Kenji Kawaike  中川 一・里深好文・王 浩民  中川 一・里深好文・川池健司
2002			

	貯水池逆流システムによるフラッシング排砂 Sediment flushing from reservoirs using a reverse flow system  Variation of riverbed composed of sediment mixture with wide size distribution	水工学論文集, 第46卷, pp. 785-790. Intern. Symp. On Hydraulic and Hydrological Aspect of Reliability and Safety Assessmnet of Hydraulic Structures, CD-ROM  Proc. 13 <sup>th</sup> IAHR-APD Congress, Singapore, Vol.1, pp.234-239.	中川 一・里深好文 Hajime Nakagawa・Yoshifumi Satofuka Yoshifumi Satofuka
	Debris Flow Control by a Grid-Type Sabo Dam  石礫型及び乱流型土石流の一般理論とその実用化モデル	Proc. 2 <sup>nd</sup> Intern. Symp. On Flood Defence, Beijing,  砂防学会誌, Vol.55, No.3, pp.33-42.	Hajime Nakagawa・Yoshifumi Satofuka・Hao-Ming Wang 里深好文
	貯水池逆流システムによるフラッシング排砂に関する研究  A Process-Based Sediment Runoff Model for Steep and High Mountain Basin	京都大学防災研究所年報, 第45号B, pp.91-100.  Proc. 5 <sup>th</sup> Taiwan-Japan Joint Seminar on Natural Hazards Mitigation,	里深好文
2003	斜面崩壊を起因とする土石流に関する数値シミュレーション  Flood and sediment disasters in urban areas in Japan	水工学論文集, 第47卷  Proc. 3 <sup>rd</sup> World Water Forum Technical Session, Integrated River Basin Environment Assessment, pp.1-11.	里深好文

## 著　　書

発行年	著　　書　　名	出　版　社	共　著　者
1971	水災害の科学 土砂処理計画 (pp.207-224) , 土砂流出の予知 (pp.311-328)	技報堂	分担執筆
1978	河川工学百年の歩みと淀川 洪水流の理論 (pp.190-205)	近畿建設協会	分担執筆
1983	河川の土砂災害と対策	森北出版	芦田和男・道上正規
1985	水理公式集 (昭和60年版) 河川編第6章 土砂の生産と流出 (pp.235-246)	土木学会	分担執筆
1985	扇状地の土砂災害 第4章 土石流の堆積機構(pp.120-145) 第5章 水理学的手法による堆積危険範囲の予測 (pp.156-163) 第6章 流出土砂の調節制御 (pp.194-214)	古今書院	分担執筆
1985	土砂災害の予知と対策 第5章 土石流の機構 (pp.256-269)	土質工学会	分担執筆
1991	渓流の土砂移動現象 (砂防学講座第4巻) 土石流の発生および発生規模予測 (pp.173-203)	山海堂	単著
1991	Debris Flow (Monograph Series of IAHR)	Balkema, Rotterdam	分担執筆
1995	地盤調査法 第11編 環境地盤調査法 第3章 まえがき (pp.545-546) 斜面災害調査 (pp. 557-562) 火山災害調査 (pp.562-565) 自然災害と防災 土石流 (pp.162-177)	地盤工学会	分担執筆
2001	防災学ハンドブック 土石流・土砂流の発生と運動の機構 (pp.210-214) 土砂災害の変遷 (pp.347-350) 土石流対策 (pp.364-367) 土石流危険渓流 (pp.369-371) ダム堆砂対策 (pp.380-383)	朝倉書店	分担執筆
2002	防災事典	築地書館	分担執筆
2003	新領域土木工学ハンドブック 第12章 高度防災技術 (主査・執筆)	朝倉書店	

## 総 説

発表年	論 文 名	発 表 誌 名	共 著 者
1983	土石流の場合	土木学会誌, 1983年9月号, pp.33-35	
1986	ネバド・デル・ルイス火山、セント・ヘレンズ火山の噴火と土砂災害—災害予測地図との関連—	土木施工, 27卷8号, pp.81-84	
1986	土石流の災害と対策	地質と調査, 1986年第4号, pp.33-40	
1987	岩木山土石流はなぜ起きたか	話題源 地学, とうほう, 316p.	
	土も砂も流体になる	話題源 物理, とうほう, 49p.	
1989	豪雨による土石流, 山・崖崩れの予測	土木学会誌, 1989年6月号別冊, pp.67-69	
1989	火山災害と砂防	砂防と治水, Vol.22, No.4, pp.9-11	
1990	土砂氾濫のメカニズム —土石流はいつどこに災害をもたらすか—	京都大学防災研究所公開講座「都市の防災」第1回, pp.191-213	
1991	火山泥流・火碎流による都市災害 —1985年のネバド・デル・ルイス火山噴火災害を中心に—	京都大学防災研究所公開講座「都市の防災」第2回, pp.93-117	
1993	砂防技術の新展開へ向けて	砂防学会誌, Vol.45, No.5, pp.1-2	
1994	粘性の高い土石流の解明	学術月報, Vol.47, No.5, pp.483-487	
1994	土石流—その機構と災害対策—	学術月報, Vol.47, No.9, pp.967-972	
1994	砂防事業の将来へのいくつかの課題	SABO, 第45号, pp.2-3	
1995	自然災害と地域社会の防災 —安全な社会生活を守るために—	第9回「大学と科学」公開シンポジウム, 基調報告, pp.8-15	
1995	洪水・土砂氾濫の予測と対策	第9回「大学と科学」公開シンポジウム, pp.178-193	
1995	学校施設の防災について	教育と施設, No.51冬号, p.42	
1996	防災学研究ネットワークを推進しよう	自然災害科学, Vol.15, No.1, pp.1-2	
1996	適切な災害情報とは何か	土木学会誌, Vol.81, No.7, p.56	
1997	どの程度安全であればよいのか	電気学会誌, 117卷2号, p.1	
1997	貯水池の堆砂問題	水文・水資源学会誌, 第10卷2号, pp.121-122	
1997	砂防技術の課題に対する議論を深めよう	砂防学会誌, Vol.50, No.1, pp.1-2	
1997	砂防基本計画再考	砂防と治水, Vol.30, No.5, pp.6-8	

1997	火山防災へのアプローチ	火山工学セミナー in 鹿児島'97, pp.43-46
1997	Japan-China Joint Research on the Mechanism and the Countermeasures for the Viscous Debris Flow	Intern. Symp. on Natural Disaster Prediction and Mitigation, pp.49-55
1998	流砂系の総合的な土砂管理に向けて	河川, 1998-11月号, pp.3-5
1999	近年の土砂災害とその対策	UP, 323号, pp.19-23
2000	流砂系を管理する	環境技術, Vol.29, No.12, pp.2-9
2000	ベネズエラ水害 一日本の災害との共通点一	21世紀の水防災研究を考える 一 最近の水災害から見えてくること 一, 要旨集,
2002	局所的土砂管理から流砂系の総合土砂管理へ	河川, 2002-6月号, pp.6-11
2002	土砂災害について	自然災害科学, 特別号, pp.31-40